



河合製氷冷蔵 株式会社 会社案内

2025年8月26日



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

安心・安全な100%物流トレーサビリティが可能

九州最大の消費地、九州北部に私たち、河合製氷冷蔵の物流センターがあります。消費者の安定的で健康的な食生活を支える重要な役割を担い、「食の安全・安心」の提供を使命とし、物流品質のレベル向上はもちろんのこと、お客様に選ばれる最高の物流サービスをご提供できるよう日々精進しています。

サービスに自信があります

効率的な作業で、迅速かつ低コストの物流を提供するために、長い経験から培った独自の「商品管理システム」を構築。私たちのサービスに自信があります。



「何を、いつ、どこから、いくつ、どこへ」

入荷時に「入荷日」「発送元」「配送業者」「賞味期限」等の情報をバーコードでパレットごとと徹底的に管理しています。また、無線LANを配し、端末を通して情報を瞬時に知ることができます。



「365日」のニーズに対応いたします

福岡市を中心とした私たちの物流センター（福岡物流センター・古賀物流センター・箱崎物流センター）は、「365日」対応できる体制を取っています。いつでもお客様のニーズにお応えします。



お客様に合う物流機能を備えています

食品メーカー様のデポ機能、外食産業様や小売店様向けセンター機能、センター前センター機能など様々な物流に対応できます。まずはご相談ください！



モノとヒトをつなぐ3PL

私たちはお客様に対して物流改革を提案し、包括して物流業務を受託いたします。受注業務から保管・ピッキング・流通加工・配送業務までの物流をトータルに企画・運営・管理します。



「冷」と歩む140年の歴史

おかげさまで創業140年。「冷」という仕事も日進月歩の技術の開発に伴い急激に変化を遂げています。皆様に支えられながら、成長させて頂いております。





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

会社案内

河合製氷冷蔵株式会社の使命(ミッション)

「消費者の安定的で健康的な食生活を支える重要な役割を担い、
『食の安全・安心』の提供を使命とする」

事業所一覧

本社	〒812-2322 福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6 TEL 092-957-1671 FAX 092-957-1672
箱崎物流センター	〒812-0051 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-1 TEL 092-651-2831 FAX 092-631-2637
古賀物流センター	〒811-3134 福岡県古賀市青柳3272-27 TEL 092-941-1177 FAX 092-941-1168
福岡第1物流センター	〒811-2319 福岡県糟屋郡粕屋町戸原西4丁目7-1 TEL 092-931-3737 FAX 092-931-3733
福岡第2物流センター	〒811-2322 福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6 TEL 092-957-1607 FAX 092-957-1608

会社概要

会社名	河合製氷冷蔵株式会社
本社所在地 (登記上)	〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-1
TEL	092-651-2831
FAX	092-631-2637
創 業	明治 9年(1876年)
設 立	昭和26年(1951年)
資本金	3,000万円
役 員	代表取締役社長 河合喜文
	取締役会長 河合弘吉
	専務取締役 河合一毅
	常務取締役 河合亮児
	監査役 四ヶ所英樹
従業員数	100名 グループ全体(2025年4月現在)
関連会社	株式会社 河合物流サービス
取引銀行	福岡銀行 博多駅前支店
	北九州銀行 福岡支店
	日本政策金融公庫 下関支店
	佐賀銀行 福岡支店・箱崎支店
	商工中金 福岡支店



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

社長挨拶

ご挨拶

「冷」に携わって140余年、大阪においての天然氷の採取から冷凍機を利用した製氷業、そして、食生活の変化に伴い冷蔵冷凍倉庫業へと移り変わってまいりました。

現在も、凄まじい勢いで経済のグローバル化、情報技術の進歩など、従来型の輸送と保管といった単純なロジスティクスから、モノの流れを効率的かつ包括的に繋ぐ「サードパーティロジスティクス (3PL)」へ向かっております。

「KAWAI」も、未来を見つめ、一步一步、社会的未来的役割を考えながら、自社の持つハードとソフトを活かし、サードパーティロジスティクスへの取組みを積極的に進め、今まで以上に、生産者と消費者間の良好なリレーションシップを構築していく新しいロジスティクス・システムを創りあげていきます。

お客様のさらなる業務拡大の為に役立てよう「品質」を向上し、「安心」してご利用いただけるよう全力を尽くしてまいります。
今後とも、格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



河合製氷冷蔵株式会社 代表取締役社長

河合 喜文



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

河合製氷冷蔵の歴史

「冷」と歩む140年の歴史



1876年 (明治9年)

初代河合麟三郎、大阪南区竹屋町において凍氷卸商を創業
(天然氷採取・貯蔵販売)

1887年頃 (明治20年頃)

広島・呉・尾道・福山に事業所 (氷室) 増設。広島を本店とする。

1890年代 (明治20年代)

下関 (赤間関) に本店を移し、門司・別府・佐世保に事務所を設ける。
機械製氷の時代となり天然氷販売は逐次その跡を断つ。

1922年 (大正11年)

二代目河合弘太郎、下関工場 (10トン) 建設。

1924年 (大正13年)

博多工場 (10トン) 建設。製氷業を創始。

1936年 (昭和11年)

三代目河合弘次事業を継承。

1951年 (昭和26年)

株式会社に組織変更 (会社設立)。
河合豊昭社長就任、松岡龍雄専務就任。

1955年 (昭和30年)

八幡工場 (製氷15トン) 新設

1959年 (昭和34年)

冷蔵倉庫営業開始。

1965年 (昭和40年)

下関工場に食品加工を併設し水産、
農産物の冷凍加工食品の製造販売を開始。

1970年 (昭和45年)

博多工場、下関工場 (昭和46年) の製氷を廃止し、
仕入氷の卸売に変更。

1974年 (昭和49年)

箱崎工場新設。

1983年 (昭和58年)

河合豊昭社長、海事功労者として運輸大臣表彰をうける。



創業者 河合麟三郎



当時の作業風景

1985年(昭和60年)

博多工場廃止。

1987年(昭和62年)

倉庫証券発行許可、自動車運送取扱業、自動車代弁業、自動車運送利用業の登録認可を受ける。

1988年7月(昭和63年)

松岡龍雄専務、海事功労者として運輸大臣表彰を受ける。

1988年11月(昭和63年)

河合豊昭社長、藍綬褒章を受章。

1990年(平成2年)

河合弘吉代表取締役社長に就任。

河合豊昭代表取締役会長に就任。

1995年(平成7年)

古賀物流センター(立体自動倉庫導入)新設。

2002年(平成14年)

福岡物流センター新設。

2016年(平成28年)

創業140周年を迎える。

2016年10月(平成28年)

河合弘吉代表取締役会長に就任。

河合喜文代表取締役社長に就任。

2017年7月(平成29年)

河合弘吉会長、国土交通大臣表彰を受ける。

2018年(平成30年)

福岡第2物流センター新設。

2024年4月(令和6年)

河合弘吉会長、旭日双光章を受勲。



現在の工場内



創業140周年記念作品

人形師 中村信喬 「黒クジラの大黒様」



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

河合製氷冷蔵 フォトギャラリー

仕事風景1



トラックからの荷入れ作業



パレットをラックへ移動



パレットに商品を積み付け



商品が運ばれてきました

仕事風景2



安全第一です



商品在庫を数えます



ピッキング作業



ピッキング作業

物流センター内1



フォークリフトと移動ラック



これで在庫を表示します



移動ラック



立体自動倉庫



パレットが自動倉庫に運ばれます



立体自動倉庫



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

安心・安全で効率的な物流の実現。

九州最大の消費地、九州北部に私たち、河合製氷冷蔵の物流センターがあります。消費者の安定的で健康的な食生活を支える重要な役割を担い、「食の安全・安心」の提供を使命とし、物流品質のレベル向上はもちろんのこと、お客様に選ばれる最高の物流サービスをご提供できるよう日々精進しています。

徹底した在庫管理で安心・安全な物流

安心・安全な物流を目指すために欠かせないのが、賞味期限や残高などの商品の情報。

河合製氷冷蔵では、創業時から乳製品や冷凍食品等の製品を主体に、賞味期限や製造日などの商品情報を徹底して管理してまいりました。その長年にわたる経験から、商品の情報が分かりやすく、かつ徹底して管理できるような独自のシステムを構築しました。お客様にご納得をいただけるような安心で安全な物流をご提案しています。



バーコードによる冷蔵倉庫管理システム

入荷時に「入荷日」「発送元」「配送業者」「賞味期限」等の情報をバーコードでパレットごと徹底的に管理しています。また、無線LANを配し、端末を通して情報を瞬時に知ることができます。また、パレット単位で正確な在庫情報をもつことで、残数なども素早く把握することができます。



物流トレーサビリティを100%可能に

独自の冷蔵倉庫管理システムにより、100%の物流トレーサビリティが実現可能になりました。

店舗別のピッキングやTC業務、流通加工から輸配送まで、一貫した物流サービスを提供することによりコストの削減も可能です。同時に、商品の情報をいつでも提供できるよう実現しました。

地域密着型の物流はもちろんのこと、幹線輸送やFCネットワークなど全国各地へのネットワークも用意。

お客様のニーズに合わせた物流が実現できると自負しております。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

多種多様で安心・安全な保管

私たちは少量多品種に対応できるようお預かりした製品を1パレットごとに在庫管理しています。また、パレットごとに賞味期限や製品情報を入力したバーコードを貼り付け、在庫管理も簡単にできるようにしています。パレットごとで保管されますので、安定した品温環境も提供できます。

品質管理の徹底

私たちは**冷凍・冷蔵・定温・常温**の各温度帯の保管庫を持ち、商品に最適な**温度環境を準備**いたします。
低温荷捌き室を設備し、一貫した低温管理を実現します。また、**センター内の温度管理は目視によるチェックとコンピュータによる二重管理で、品温環境の安定に努めています。**



移動ラック

昭和50年代後半にいち早く移動ラックを採用。(箱崎物流センター) その後、全ての物流センターに採用。
移動ラックは、**保管スペースの効率的な活用のみならず、品質面からも効果的**です。
さらに、**無線LANシステムとの併用で1パレット単位の在庫管理が可能**になり、**正確で迅速なピッキングが可能**になります。



自動倉庫

古賀物流センターが1995年、立体自動冷凍倉庫を導入。約**5000パレットの収納能力**をもち、あわせて無線LANシステムとの併用により、細やかなピッキング業務やTC業務にも対応できます。パレットが入出庫コンベアを通じて冷凍自動倉庫へカートラックで搬送された後クレーンでラックに保管され、在庫管理されます。





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

独自のシステムで商品情報を徹底把握

河合製氷冷蔵では、誰でも作業ができ、高い物流品質が達成できるよう独自の冷蔵倉庫管理システムを展開しています。入庫予定データ作成から在庫ロケーションの更新、在庫状況の確認等、無線LANを採用し、製品情報を詳細に管理しています。

バーコードによる在庫管理システム

福岡・古賀・箱崎、3つの物流センターすべてにバーコードによる在庫管理システムを採用しています。
入庫時には「入荷日」「出荷元」「製造工場」「発送日」「製造日」「賞味期限」を管理し、出荷時には、入庫時の情報に加え、「配送先名」「引取人」「出荷日」「納品日」等の情報を管理していきます。
また、ロケーションの移動もバーコードをスキャンするだけで瞬時に更新できます。
こうした詳細な情報が「物流トレーサビリティ」の100%実現を可能にします。



パレット単位での情報

パレット単位で正確な在庫情報をもつことで、商品を探すという無駄な時間を省き、業務の効率化を図ることができます。
また、パレットバーコードを無線LAN端末でスキャンするだけで、パレット上の在庫をいつでも確認することができます。
そうすることで、経験の有無に左右されない高い「物流品質」を保持することが可能になります。



入庫・出庫

お客様の「入庫依頼書(寄託申込書)」に基づき入庫予定データを作成します。
そのデータを無線LAN現場端末(車載端末・ハンディターミナル)に読み込み入荷検品を行いデータ修正を行いパレット単位の入荷情報をパレットバーコードと紐付けします。
その後、入庫時にロケーションバーコードラベルを現場端末で読み込み在庫計上します。

また、出庫の際は、お客様からの「出庫依頼書」に基づき出庫入力を基幹システムにて行います。
在庫引き当ての基本は、賞味期限日の古い順番(先入れ先出し)に行われます。
賞味期限日の日付指定も可能です。





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

色々な物流形態に対応します

少量多品種に対応できる3つの物流センターでは、お客様のニーズに応じたピッキングが可能です。

DC (ディストリビューションセンター) 機能では、「摘み取り方式」のピッキングや「種まき方式」などのピッキング方法を作業単位で分析、最適な方法を選択し無線端末を利用して正確なピッキングを行います。

TC (トランスファーセンター) 機能でも無線端末を利用して、中継業務から仕分け業務及び在庫品とのドッキングが可能です。

お客様のご要望に応じて365日・24時間対応いたします。

また、ケース単位のピッキングだけでなくバラ単位のピッキングにも対応できます。



「摘み取り方式」ピッキング

店舗単位で商品別の仕分けができる方式です。

在庫ロケーション・積載パレット番号・商品名・規格・賞味期限日 (若しくは製造日) ピッキング後の残数が表示され、最適な導線でピッキングの指示が無線端末に表示されます。

「種まき方式」ピッキング

商品単位で店舗別の仕分けができる方式です。

DC機能では商品単位で総量ピッキングの後に無線端末で店舗別のピッキングを行います。

店舗数の増減に柔軟に対応できます。

又、ピッキング情報を作業前に分析し、最適なピッキング方法を選択する事ができます。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社



安全・ローコスト・・・作業の効率がアップ

DC機能やTC機能だけでなく、小分け作業やギフトセットアップ作業やシール貼り作業など、冷凍・冷蔵品を低温環境下で流通加工業務を行うことでヒートショックを防ぎ、品質の安定を保持する他同一事業所で行うことによりコストの削減にも繋がります。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

全国各地へ安心のネットワーク

お預かりした大事な商品を九州はもちろん全国各地に輸配送いたします。全国の物流ネットワークでお客様のニーズに応じた輸配送手段を提供します。

最適輸送

当社では物量の大小に関わらず、日本全国どこでもお届けいたします。

冷凍・冷蔵・常温などの様々な温度帯の商品を物量や納品条件に合わせて最適輸送手段（小口便・貸切便・航空便・宅急便等）を選択し輸送します。

情報の一元化により、お客様の事務作業の簡素化が図れます。
（出荷指示書1枚で配送業務まで一貫した物流サービスをご提供いたします）

FCネットワーク

FCネットワーク（FROZEN&CHILLED NETWORK）は1999年に日本全国各地域の冷蔵倉庫を主体とした企業で結成された共同体です。

冷蔵倉庫業にあたって、ただ単にお客様の品物を保管するだけでなく「物流型企業」として認識し、物流冷蔵倉庫として21世紀の「食のロジスティクス」をめざしています。

各社独自に培った技術や情報をお互いに共有し、仕事に携わる人と人との交流。限らない可能性に着目し結成されたのがFCネットです。





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

モノとヒトをつなぐ3PL

ここ数年でメーカー様、卸様、小売様などあらゆる業種業態でコスト低減とサービス水準の向上を目指し、物流に関する業務全体を一括してアウトソーシングする動きが活発になってきています。

私たちは、10年前から生産から販売まで、ロジスティクスをトータルに企画・運営・管理する「ロジスティクス・リレーションシップ」を提唱しています。

アセット型、ノンアセット型、どちらもコンサルティング・ご提案することが可能です。

キーパーシップ

保管業務には「設備」と「温度」と「人」という3要素が重要です。それは商品を、安心して預かることのできる「設備」によって、「適正品質温度」を知って使うシステムと適切に運営できる「社員」がいるということです。

パートナーシップ

商品の検品・商品の仕分け・商品の再包装・商品の納品伝票作成などの業務はもちろん、各商品固有の情報（入庫日、賞味期限、温度管理の履歴、出庫スケジュールの把握など）のデータベース化にもご協力をしていきます。

フューチャーズシップ

一般的物流全体のアウトソーシングだけでなく、商品の売れ筋情報、生産計画、在庫情報などの情報を共有し、既存概念を取り除きながら、新物流システムの企画設計による未来型物流の開発提案をいたします。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

食の安心・安全のキーワード

食の安心・安全を目指す上で、製品・商品が「何が、いつ、どこから、いくつ、どのように、どこへ」といった情報をリアルタイムで知ることは大事な要素だといえます。その物流トレーサビリティを徹底することが私たちの大きな使命であり、それは100%実現可能だと自負しています。

冷蔵倉庫管理システム KLTS

当社のWMS (warehouse management system) である「KLTS」(Kawai Logistics Traceability System) は次の4つのシステムで構成されます。

(1) 基幹システム (入庫・出庫・在庫管理・EDI)

基本となる物流データを処理し管理します。

(2) 無線LANシステム (業務支援ツール)

基幹システムと連携し、正確で最適な物流業務を行う為のシステムです。無線物流端末 (車載端末・ハンディターミナル) で入庫・出庫業務を行い正確な物流データの構築やリアルタイムな作業進捗及び在庫照会が可能です。

(3) 物流情報システム (データベース管理システム)

過去数年分の日々の入庫・出庫データをデータベース化し、お客様に必要な情報をご提供します。インターネット経由での情報提供サービスを開発。

(4) 配車システム (最適配車支援システム)

物量や納品条件を考慮し最適な配車計画を行うシステムです。積載率の向上・総走行距離の短縮化・車両台数の削減のよるローコスト運営が可能になりました。

インターネットによる情報提供

WEB商品検索システム

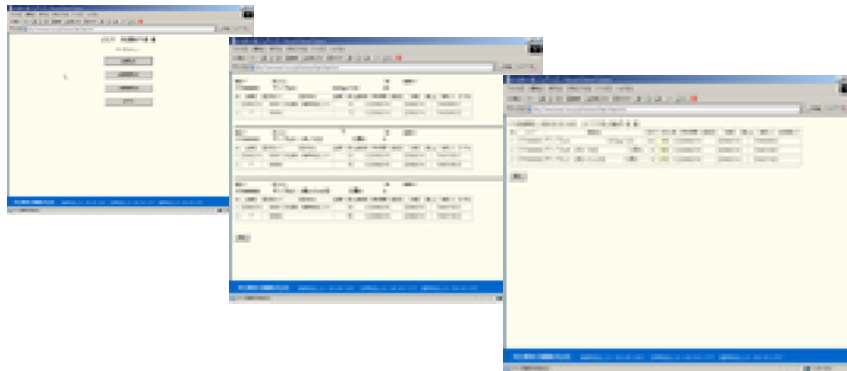
インターネット経由で在庫や入出庫の履歴などの商品情報を検索できるシステムです。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

WEB商品検索システム



商品に関する情報を瞬時に検索することができ、お客様の知りたい情報をすばやくご提供できるWEB商品検索システムです。

特長1 在庫の検索

「在庫」「入庫」「出庫」「履歴」「賞味期限」「欠品」「商品コード」等、商品に関する様々な情報を簡単検索することが可能です。

特長2 入庫/出庫 情報の確認

「何が」「いつ」「いくつ」「どこから」「どこへ」「どのように」等の商品の流れを検索することができ、「入出庫の予定/状況/日付」を確認することが可能です。

特長3 検索情報のダウンロード

検索・確認した商品情報を、簡単操作でダウンロードすることもできます。



物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社

物流倉庫拠点一覧

九州最大の消費地、九州北部に私たち、河合製氷冷蔵の物流センターがあります。

各センターともインターから近く、倉庫内の機能も充実しています。



箱崎物流センター

〒812-0051
福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-1
TEL 092-651-2831
FAX 092-631-2637



古賀物流センター

〒811-3134
福岡県古賀市青柳3272-27
TEL 092-941-1177
FAX 092-941-1168



福岡第1物流センター

〒811-2319
福岡県糟屋郡粕屋町戸原西4丁目7-1
TEL 092-931-3737
FAX 092-931-3733



福岡第2物流センター

〒811-2322
福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6
TEL 092-957-1607
FAX 092-957-1608



箱崎物流センター

福岡有数の物流拠点である箱崎ふ頭に立地し、物流センターとしてのピッキング業務や輸配送業務まで、一貫した物流サービスをご提供いたします。

また、独立行政法人農畜産業振興機構様の指定乳製品等保管倉庫、保税蔵置場・畜産物輸入検査場所指定倉庫で輸入乳製品の対応も可能です。

箱崎物流センターの特長

九州の物流拠点として好立地

九州の人口の約1/3、福岡県の約1/2を占める福岡都市広域圏に位置し港湾設備の整った博多港や、九州縦貫道へも繋がる都市高速に隣接しております。

高品質な管理システム

ドックシェルター・低温荷捌室を設備し、一貫した低温管理を実現。
送風ダクトは2重天井方式(一部採用)により、直接冷気が当たらないため、商品の乾燥を防いでいます。

無線端末を活用し、店舗別のピッキングやTC業務、流通加工から輸配送まで、一貫した物流サービスを提供することによりコストの削減も可能です。同時に、1パレット単位での商品の在庫管理を行っています。地域密着型の物流はもちろんのこと、幹線輸送や全国各地への物流体制を構築しています。

商品固有情報の高度な管理システム

最新のコンピュータシステムによる、賞味期限日付・製造日付単位での在庫管理と、ご希望の情報の提供をいたします。
入庫時: 入荷日、出荷元、製造工場、発送日、製造日、賞味期限
出荷時: 上記情報+配送先名、引取人、出荷日、着荷日
等の情報を管理しています。

お客様のニーズにあわせた物流サービス

小口共同配送センターの拠点としての機能を有し、お客さまのニーズに応じた最適な手段で保管から、流通加工(ピッキング・詰め合わせ等)、配送業務(貸切・共同配送・宅急便・航空便等)まで一貫した物流サービスを提供。移動コストの削減が可能です。

国際化への対応として、貨物の輸出入もいたします。

営業許可(認可)指定

- ・冷蔵倉庫業
- ・貨物運送取扱事業
- ・指定乳製品等保管倉庫
- ・保税蔵置場
- ・畜産物輸入検査場所指定倉庫
- ・倉荷証券発行倉庫

設備概要

名 称	箱崎物流センター
竣 工	1974年
敷地面積	4,869m ² (1,475坪)
建物面積	延べ7,012m ² (2,125坪)
プラットホーム	10t車12台分のバース 低温荷捌室 最大収容パレット数 5,464枚
冷蔵能力	F 級 10,798m ³ (4319t) C3級 8,471m ³ (3,388t) C2級 1,247m ³ (499t) 合 計 20,517m ³ (8,207t)
冷却設備	前川製作所、東洋製作所、三菱電機14台

アクセス

〒812-0051
福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-1
TEL 092-651-2831
FAX 092-631-2637





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社



古賀物流センター

小口共同配送センター機能で、全国向けの配送が可能です。

多品種少量ロットに対応できます。立体自動倉庫によるピッキング・保管方法により、品質管理にも徹底配慮しています。

古賀物流センターの特長

北部九州の物流拠点として好立地

九州縦貫道の古賀インターに近く、北部九州都市圏は身近になっています。

自動化レベルが高い高品質な管理システム

ドックシェルター・低温荷捌室を完備。

さらに立体自動倉庫・移動ラック保管方式の為、荷の傷みが少なく均一冷却による高い製品品質の保持が可能です。

店舗別のピッキングやTC業務、流通加工から輸配送まで、一貫した物流サービスを提供することによりコストの削減も可能です。同時に、商品の情報をいつでも提供できるよう実現しました。

地域密着型の物流はもちろんのこと、幹線輸送や全国各地へのネットワークも用意できることなど、物流トレーサビリティが円滑に実現できます。

商品固有情報の高度な管理システム

最新のコンピュータシステムによる、賞味期限日付・製造日付単位毎の在庫管理と、出荷履歴・在庫情報等の情報提供が可能です。(Excelデータ等)

入庫時: 入荷日、出荷元、製造工場、発送日、製造日、賞味期限

出荷時: 上記情報+配送先名、引取人、出荷日、着荷日

等の情報を管理しています。

多品種少量ロットの物流サービス

リパック室を備えての小口共同配送センターの拠点としての機能を有し、お客さまのニーズに応じた最適な手段で保管から、流通加工(ピッキング・詰め合わせ等)、配送業務(貸切・共同配送・宅急便・航空便等)まで一貫した物流サービスを提供。

センター内での流通加工度が高いため、移動コストの削減が可能です。

営業許可(認可)指定

- ・冷蔵倉庫業
- ・貨物運送取扱事業
- ・保税蔵置場

設備概要

名 称	古賀物流センター
竣 工	1995年
敷地面積	6,967m ² (2,111坪)
建物面積	延べ3,763m ² (1,140坪)
プラットホーム	10t車17台のバース 低温荷捌室 最大収容パレット数 6,261枚
冷蔵能力	C3級 2,141m ³ (856t) F 級 29,343m ³ (11,737t) 合 計 31,484m ³ (12,593t)
冷却設備	空冷タイプ(三菱電機)9台

アクセス

〒811-3134
 福岡県古賀市青柳3272-27
 TEL 092-941-1177
 FAX 092-941-1168





福岡第1物流センター

大手乳業メーカー様と大手油脂メーカー様の在庫拠点として『共同保管・共同配送』事業を展開しています。また、大手食品問屋様と同じ建屋で業務を行っていますので、製品移動はセンター内でフォークリフトで行えるため、配送経費の削減が可能です。

福岡第1物流センターの特長

福岡地区はもとより、九州一円の総合物流拠点として好立地

九州縦貫道「福岡インター」に近く、九州の物流の玄関口としての流通センターに位置しています。

人とモノにも優しく高品質な管理システム

ドックシェルター・低温荷捌室を設備し、一貫した低温管理を実現。

全室移動ラック保管(積み重ねをしない保管方法)で、少量他品種の在庫管理についても高い製品品質の保持が可能です。

無線端末を活用し店舗別のピッキングやTC業務、流通加工から輸配送まで、高品質の物流サービスを提供いたします。また、一貫して物流業務を行うことによりコストの削減も可能です。

地域密着型の物流はもちろんのこと、幹線輸送や全国各地へのネットワークも用意できることなど、物流トレーサビリティが円滑に実現できます。

商品固有情報の高度な管理システム

最新のコンピュータシステムによる、賞味期限日付・製造日付単位毎の在庫管理と、出荷履歴・在庫情報等の情報提供が可能です。(Excelデータ等)

ロジスティクタイムバリューを高める総合流通サービス

小口共同配送センターの拠点としての機能を有し、お客さまのニーズに応じた最適な手段で保管から、流通加工(ピッキング・詰め合わせ等)、配送業務(貸切・共同配送・宅急便・航空便等)まで一貫した物流サービスを提供。移動コストの削減が可能です。

営業許可(認可)指定

- ・冷蔵倉庫業
- ・貨物運送取扱事業

設備概要

名 称	福岡第1物流センター
竣 工	2002年
敷地面積	4,869m ² (1,475坪)
建物面積	延べ7,012m ² (2,125坪)
プラットホーム	10t車12台分のバース 低温荷捌室 最大収容パレット数 5,152枚
冷蔵能力	-28～+5℃ F 級 4,063m ³ (1,625t) C3級 15,271m ³ (6,108t) 合 計 19,334m³(7,733t)
冷却設備	三菱電機10台

アクセス

〒811-2319

福岡県糟屋郡粕屋町戸原西4丁目7-1

TEL 092-931-3737

FAX 092-931-3733





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

河合製氷冷蔵 株式会社



福岡第2物流センター

九州の大動脈である『福岡インターチェンジ』の近くに立地し停電時や断水時でも稼働出来る大型物流センターです。『可動式オートラベラー & デジタルアソートシステム』を導入し正確で効率的な店舗別仕分け業務を行います。温度管理された「流通加工室」(約112坪)を設置し、センター内で多様化した物流サービスを提供いたします。

福岡第2物流センターの特長

福岡地区はもとより、九州一円の総合物流拠点として好立地

九州縦貫道「福岡インター」に近く、福岡地区はもとより九州一円の総合物流拠点として最適なロケーションです。

人とモノにも優しく高品質な管理システム

事務所と倉庫の出入り口には電気錠を設置し個人の入退室管理を行うとともに、管理カメラとあわせて安全安心を高めています。

大型の営業冷蔵庫では初めて自然冷媒のCO2の単独冷媒を使用した冷凍機を全面的に採用。CO2は自然冷媒でオゾン層破壊や地球温暖化に悪影響が無い上、無味無臭で無害のため、自然環境に配慮しながら安全なシステムが構築できます。

1階低温荷捌き室では、ドッグシェルターと「陽圧」をかけて外気の侵入を最小限にして、温度管理をおこなっています。

全室移動ラック保管でパレットの積み重ねをせずに保管し品質を保持し、温度管理だけでなく、細やかなロケーション管理で正確性を維持しています。

ロジスティックタイムバリューを高める総合物流サービス

保管・入出庫サービスだけでなく、お客様のニーズに応じた最適な手段で流通加工、配送サービス、まで一貫した物流サービスを提供。移動コストの削減が可能です。

災害時でも安心を確保

非常用発電機(400KVA)を設置し、停電時でも約2日間電力をセンター全体に供給し、冷凍機の運転のみならず業務を行う事ができます。

営業許可(認可)指定

- ・冷蔵倉庫業
- ・保税蔵置場
- ・貨物運送取扱事業

設備概要

名 称	福岡第2物流センター
竣 工	2018年
敷地面積	1,6745.41m ² (5,065坪)
建物面積	延べ13,604.09m ² (4,115坪)
プラットホーム	10t車27台分のバス 低温荷捌室 最大収容パレット数 12,918枚
冷蔵能力	-40～+5℃ FC切替 2,722m ³ (1,088t) F級 39,251m ³ (15,700t) SF級 1,140m ³ (707t) 合 計 43,113m³ (17,495t)
冷却設備	日本熱源システム10台

アクセス

〒811-2322

福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6

TEL 092-957-1607

FAX 092-957-1608





物流トレーサビリティ100%保管から流通加工、輸配送までの一貫した物流サービスの提供

KAWAI 河合製氷冷蔵 株式会社

お問合せ

メールでお問合せ

ka-kawai@kawai-ice.co.jp

お電話でお問合せ

092-957-1671（受付:8:30～17:00）

FAXでお問合せ

092-957-1672

事業所一覧

本社	〒811-2322 福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6 TEL 092-957-1671 FAX 092-957-1672
箱崎物流センター	〒812-0051 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭5丁目9-1 TEL 092-651-2831 FAX 092-631-2637
古賀物流センター	〒811-3134 福岡県古賀市青柳3272-27 TEL 092-941-1177 FAX 092-941-1168
福岡第1物流センター	〒811-2319 福岡県糟屋郡粕屋町戸原西4丁目7-1 TEL 092-931-3737 FAX 092-931-3733
福岡第2物流センター	〒811-2322 福岡県糟屋郡粕屋町戸原北2丁目3-6 TEL 092-957-1607 FAX 092-957-1608